



# アマチュア論。

著者: 勢古 浩爾

自称「オレってプロ」にロクな奴はいない！  
現代の日本人に必要なのは、「武士道」でもない、「プロ意識」でもない、「アマチュア精神」ではないのか。

企業の倫理も個人の良心ももはや壊滅的に思ってしまう昨今、  
こんな時代だからこそ、あえて訴えたい。

「まともに生きよ」と。  
「ふつうの人」の生き方を問い続けてきた著者が、全身全霊を傾けて書き下ろした一冊。

「ふつうの人」に必要なのは、  
「武士道」でもない、「プロ意識」でもない、  
「アマチュア精神」なのだ。

## ●目次

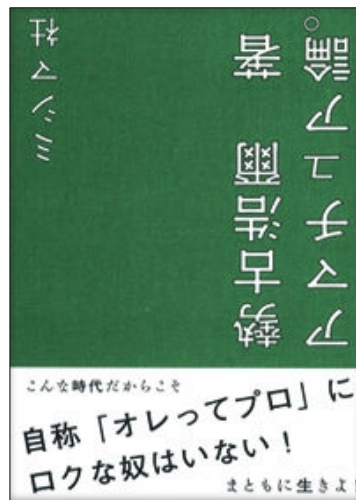
- 1、みんな「プロ」になりたい？
- 2、生きる方法としてのアマチュア
- 3、こんな「プロ」はいらない
- 4、こんな素人もいない
- 5、こんなアマチュアになりたい
- 6、これが負けないアマチュア的思考
- 7、アマチュアは人間のゼネラリストである

## ●書評情報

社会人1年目に出会っていればよかったと悔やまれるのが、  
勢古浩爾『アマチュア論』。つい何度も笑ってしまった。  
(東川端参丁目氏、「週刊現代」07.9.22号)  
本書は、そんな「プロ」を自称する人々に向けて異を唱えようとする、  
ちよつとひねくれた本だ。なにしろ、装丁からしてねじられている。  
(小田嶋隆氏、「北國新聞」07.8.26)

## ●著者紹介: 勢古浩爾(せこ・こうじ)

1947年大分県生まれ。明治大学政治経済学部卒業。洋書輸入会社に入社したが  
2006年に退社、執筆活動に専念。「ふつうの人」の立場から「自分」が生きていく  
ことの意味を問いつづけ、『まれに見るバカ』(洋泉社・新書y)で一躍話題となる。



判型: 46判並製  
定価: 1680円(税込)  
頁数: 240ページ  
発刊: 2007年8月1日  
ISBN: 978-4-903908-02-1  
装丁: 尾原史和(SOUP DESIGN)

<b>『アマチュア論。』 著者: 勢古浩爾</b>	注文欄	ご注文数	冊
---------------------------	-----	------	---

### \* ミシマ社の本の仕入方法について (基本パターン) \*

- 直接取引(返品可) \*詳細は別途、「取引覚書」をご用意しています。
- ①掛率 : 70%
- ②納品 : 宅配便で直送します(送料はミシマ社負担)。
- ③返品 : 随時入帳可能(送料は書店様負担)。
- ④精算 : 新刊などは3ヵ月後、補充などは当月請求。  
返品は受領月の請求金額から控除、控除しきれなかった場合は、  
次回の請求より相殺を原則とする。
- ⑤支払 : 月末締めでご請求、翌月末までのお支払い。手数料ミシマ社負担。
- 取次ルート(返品不可)
- 注文品のみ出荷、返品はできません。太洋社様経由で各取次へ搬入します。



【直取引メインです】

貴店名:

ご住所:

TEL:  
FAX:

ご担当者:

様

通信欄